

カゴロ

取扱説明書

Ver 3.0



- 本製品を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ず本書をお読みいただき、十分に理解してからご使用ください。
- 本書は、お読みになった後いつでも読めるように必ず所定の場所に保管してください。

STAND-BY
AMUSEMENT COMPANY

目次

- はじめに
- 安全上の注意
- 1、製品概要
 - 1.1 製品仕様
 - 1.2 付属部品
 - 1.3 設置手順
 - 1.4 アタッチメント使用方法
 - 1.5 各部名称（部品種別）
- 2、設定モード
 - 2.1 設定項目
- 3、トラブルシューティング
 - 3.1 E-1 払出エラー
 - 3.2 E-2 景品ストック無し
 - 3.3 コインを受け付けない
 - 3.4 点検・保守
 - 3.5 コインセレクタ設定方法 TW-950
- 4、配線図

● はじめに

このたびは、「ガコロン」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

この取扱説明書（以下、本書と記す）では、本製品に関する営業設定、メンテナンスなどオペレーション全般に至る情報を示し、詳しく解説したものです。

読者には、本製品の所有者、管理者、運営者を対象としています。本書を熟読し、十分な理解を得た上でご使用ください。

万一、正常な機能が得られない場合、技術者以外の方は内部システムには絶対に手を触れず、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

本書記載の作業説明の中で「店舗メンテナンスマン」、「技術者」が作業するように記載している項目または説明のない作業項目は、手を触れないでください。感電などの重大事故の原因となります。

部品交換、保守点検、異常時の対処は、店舗メンテナンスマンまたは技術者（サービスマン）が実施してください。本書では特に危険な作業は専門的な知識有する技術者が対応するように指示しています。また、本書は店舗メンテナンスマンと技術者を以下のように定義します。

● 店舗メンテナンスマン…

AM 機器や自動販売機（以下、自販機と略す）などのメンテナンスの経験を有し、本機の所有者及び運営者の管理のもとに、AM 施設内または店舗内で、日常的に機器の組立設置、保守点検、ユニットや消耗部品の交換などを通じて機器の保守管理に携わる人。

● 技術者…

AM 機器製造メーカーで機器の設計、製造、検査、メンテナンスサービスに携わる人。工業高等学校卒業と同等以上の電気、電子、機械工学に関する専門知識を有し、日常的に AM 機器の保守管理や修理に携わる人。

● 安全上の注意

設置時

- 本機の設置、移動、運搬については、必ずアフターサービス窓口にご相談してください。専門の業者以外が設置、移動、運搬を行うと、怪我をしたり、本機が破損する恐れがあります。
- 本機を設置する時は、開閉部や可動部に無理な力を加えないでください。怪我、事故や破損する原因となります。
- 本機を屋外に設置しないでください。本機は屋内用の機械です。屋外に設置すると怪我、事故や破損する原因となります。
- 本機を非常口の周辺に設置しないでください。災害発生の時に、人員の出入りの妨げになったり、怪我や事故の原因となります。
- 本機を以下の場所に設置しないでください。怪我や事故の原因となります。
 - 雨漏り水漏れをする場所。バスルームなどの湿度が高い場所。
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿度の高い機器の周辺
 - 引火性、揮発性の高い危険物の周辺
 - 設置面が斜めになった場所
 - 通路
 - ほこりの多い場所
 - 電磁波及び電波の強い機械の周辺
- 水及び薬品を入れる容器を本機上、または周辺に置かないでください。感電もしくは、本機が破損する恐れがあります。
- 電源コードを無理に曲げたり、加工したり、引っ張ったりしないでください。漏電事故や火災、感電、ゲーム機の故障の原因となります。
- 電源プラグの抜き差しは、濡れた手では絶対行わないでください。感電する恐れがあります。
- 電源プラグの抜き差しをする時、コード部分を引っ張らないでください。破損やショートする恐れがあります。また、火災の原因となります。
- 定期的に本機を掃除してください。化学溶剤またはクレンザーを使わないでください。

- 本機を揺れやすいまたは振動が起きやすいところに置かないでください。
- 作業時は本機の上に登るなどはしないでください。
怪我などをする恐れがあります。
- もし電源コードが壊れたら、必ずメーカーまたは関係の専門技術者に交換していただくこと。

移動時

- 本機を移動する時、電源を切ってから行ってください。
切らないまま移動すると、本機が壊れる原因となります。

電源を ON・OFF 時

- プラグを差し込み、AC 電源を ON にする。
- AC 電源を OFF にしてプラグを抜く。

1. 製品概要

1.1 製品仕様

| | |
|--------|-------------------------|
| 定格電圧 | 100V |
| 定格消費電力 | 23W |
| 質量 | 30 kg |
| 外形寸法 | D550*W380*H560 (mm) |
| 利用人数 | 1 人 |
| 利用環境 | 室内利用 |
| 対応カプセル | 45Φ ~ 75Φ ※一般的なカプセル形状の物 |
| 最大連結数 | 12 台 ※同一電源回路での最大接続数 |

1.2 付属部品

| 項目名称 | 数量 | 備考 |
|----------|----|-------|
| 金庫鍵 | 1 | |
| 扉鍵 | 1 | |
| 電源コード | 1 | |
| 取扱説明書 | 1 | 本書 |
| アタッチメント | 3 | |
| スケールシール | 1 | |
| 背面プレート | 1 | |
| 連結ボルト(短) | 2 | 本体固定用 |
| 連結ボルト(長) | 1 | 本体固定用 |

1. 製品概要

1.3 設置方法

【注意事項】

当機を複数台連結する場合はかなりの重量となります、必ず店舗メンテナンスマンもしくは技術者の複数名で作業にあってください。

設置場所も平面かつ強度がきちんと保たれていることをご確認ください、傾斜がある場所も同様に設置には適しません。

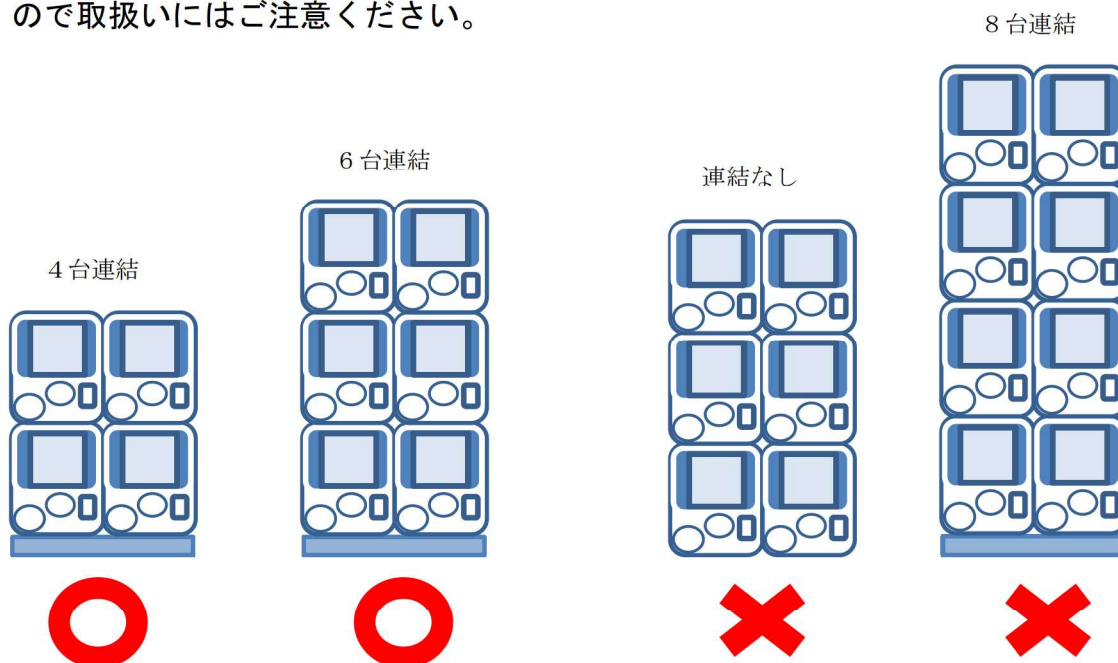
転倒による破損や怪我につながる恐れがありますので設置環境には十分にご注意ください。

連結数については最大で6台（2列3段重ね）までとなります、それ以上は転倒の恐れがありますのでご遠慮ください。

また、4台（2列2段重ね）、6台（2列3段重ね）で連結される場合は安全のため、別販売となる「連結キット」をご利用いただいたうえ、壁付けや背面合わせでの設置を推奨致します。

尚、「連結キット」の土台は転倒防止を目的としたものであり、本体を連結したままの移動には適しておりません。

無理に移動させようとした場合、転倒や土台の破損につながる恐れがありますので取扱いにはご注意ください。



1. 製品概要

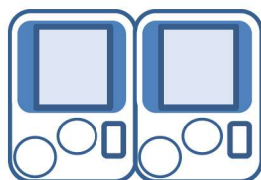
■ 1 台設置

- ① 梱包された段ボールから本体を取出し、下記【連結方法】に従い本体を設置します。
- ② 本体の電源スイッチが OFF になっていることを確認し、付属する電源コードを本体背面に接続します。



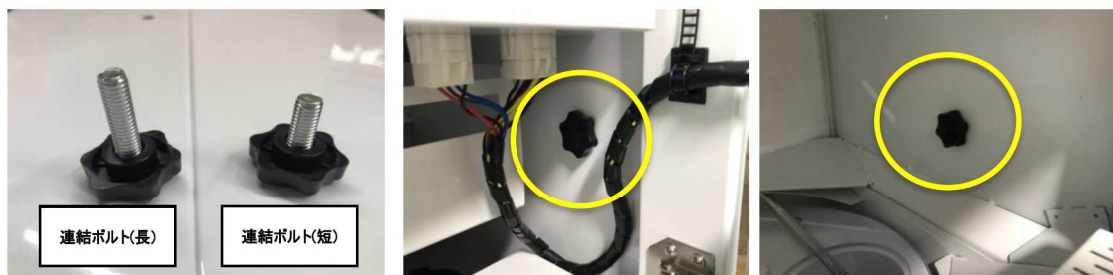
- ③ 電源コードのプラグをコンセントに接続します。
本体背面の電源スイッチを ON にします。

■ 2 台設置<横置き>



付属する「連結ボルト(短)」× 2 本を左側の本体内部から差し込み、2 台を連結固定してください。

※「連結ボルト(長)」を使用すると、タンク内のカプセルを傷つける恐れがありますのでご注意ください。



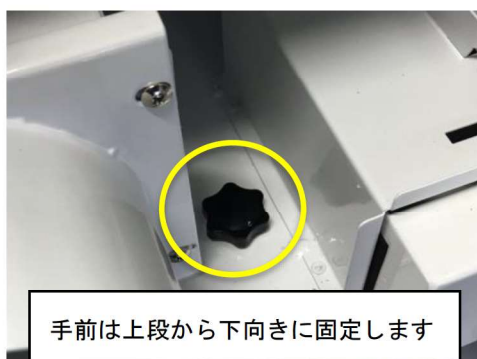
1. 製品概要

■ 2台設置＜縦置き＞

※ 2名以上で実施してください



- ① 2台を縦に積み上げ、手前側・奥側の2箇所を「連結ボルト(長)」及び「連結ボルト(短)」を用いて連結固定します。
- ② 手前側は上段側の本体内部から「連結ボルト(長)」を使って下向きにボルトを入れて固定します。
- ③ 奥側は下段側の本体内部から「連結ボルト(短)」を使って上向きにボルトを入れて固定します。



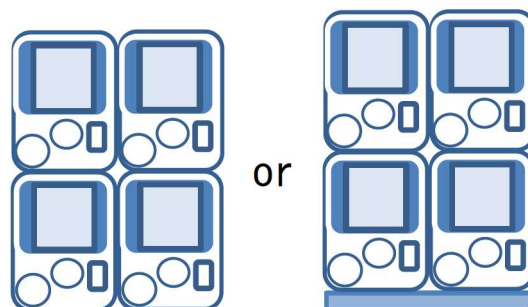
- ④ 付属する「背面プレート」と「ネジ」を使って本体の背面を連結固定してください。



1. 製品概要

■ 4 台設置

※ 2 名以上で実施してください



<土台（別売り）ありの場合>

① 「土台」と本体 2 台を横倒しにし、付属する「連結ボルト(長)」と「連結ボルト(短)」を使って本体底面と「土台」を固定します。

※ 連結箇所は「2 台設置（縦置き）」と同様の箇所になります。

② 横倒しになった「土台」と本体を引き起こし、「連結ボルト(短)」を使って並んだ本体 2 台の側面を連結固定します。

※ 「2 台設置（横置き）」を参照。

③ 「背面プレート」と「ネジ」を使って本体と「土台」を連結固定します。

※ 「2 台設置（縦置き）」を参照。

④ 土台と本体 2 台を固定したら、連結した本体の上に 2 段目の本体を重ね、上記「2 台設置 縦置き」項目を参照に上下段の本体を連結固定してください。

⑤ 最後に「2 台設置 横置き」項目を参照に本体の側面を連結固定してください。

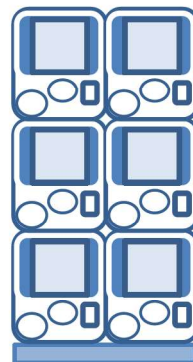
<「土台」（別売り）無しの場合>

「2 台設置 横置き」項目を参照に 2 台を連結し、その上に 2 段目の本体を重ね、「2 台設置 縦置き」項目と「2 台設置 横置き」項目を参照に上下段の本体を連結固定してください。

1. 製品概要

■ 6台設置

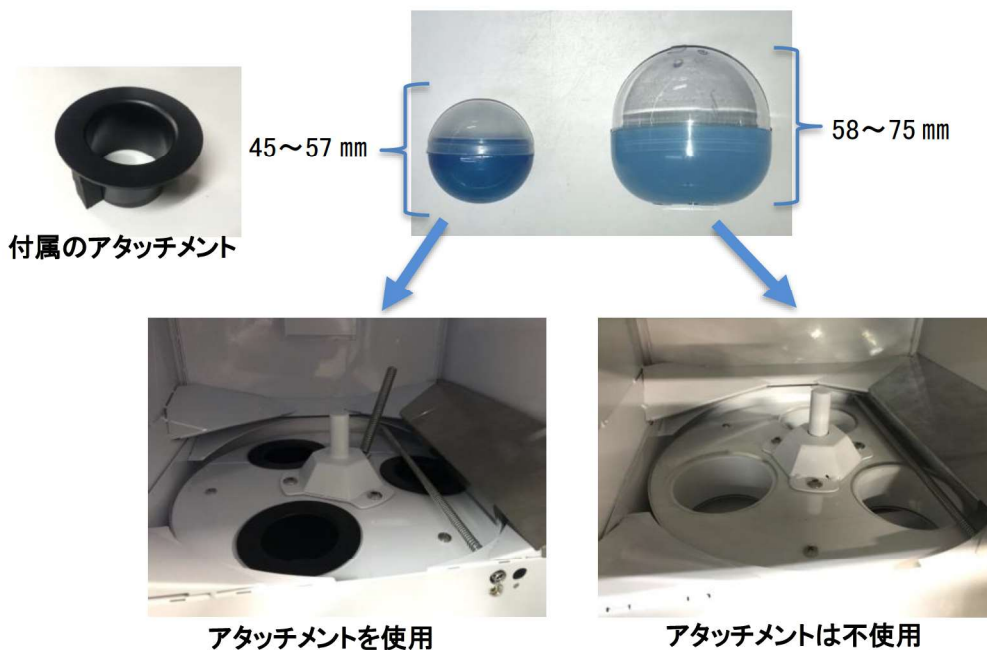
※必ず2名以上で実施のこと、また転倒防止の為、必ず「土台（別売り）」を使用してください。



- ① "4台設置 土台あり"項目を参照に4台を設置します。
- ② その上に3段目の本体を重ね、"2台設置 縦置き"項目と"2台設置 横置き"項目の手順で3段目を連結固定してください。

1.4 アタッチメント使用方法

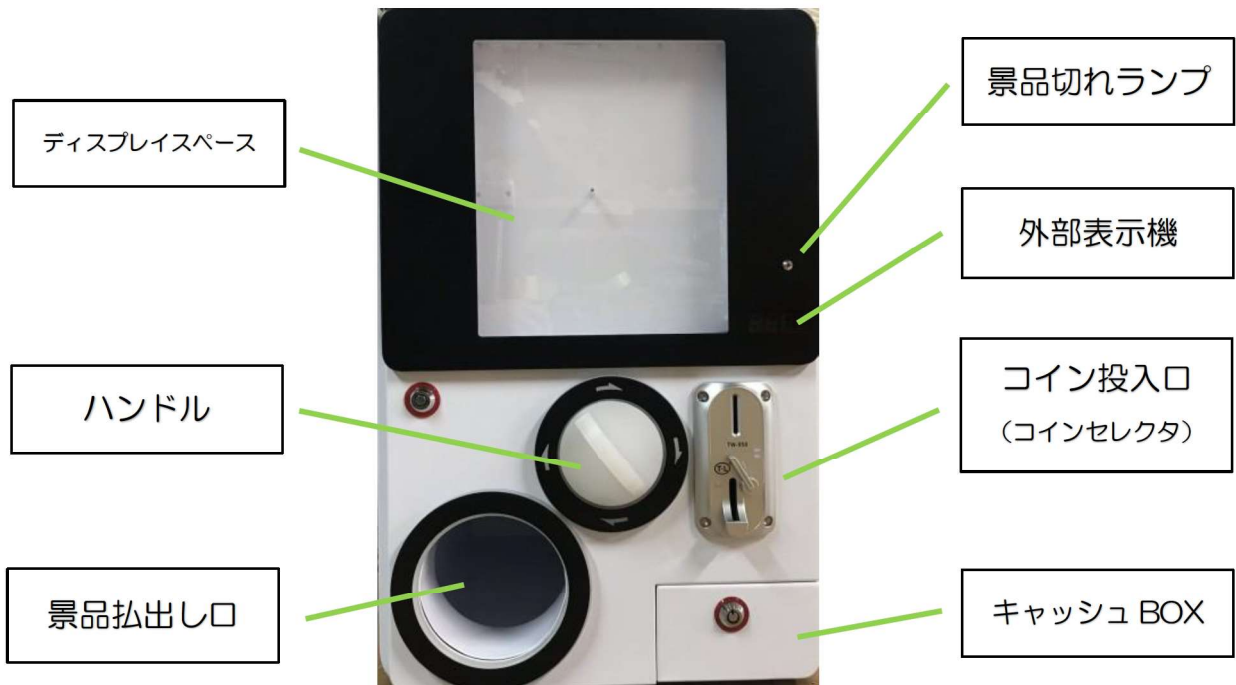
カプセルサイズが45Φ~57Φの物に関しては、付属の「アタッチメント」を使用し、58Φ~75Φまでのカプセルについては「アタッチメント」を外した状態で運用してください。



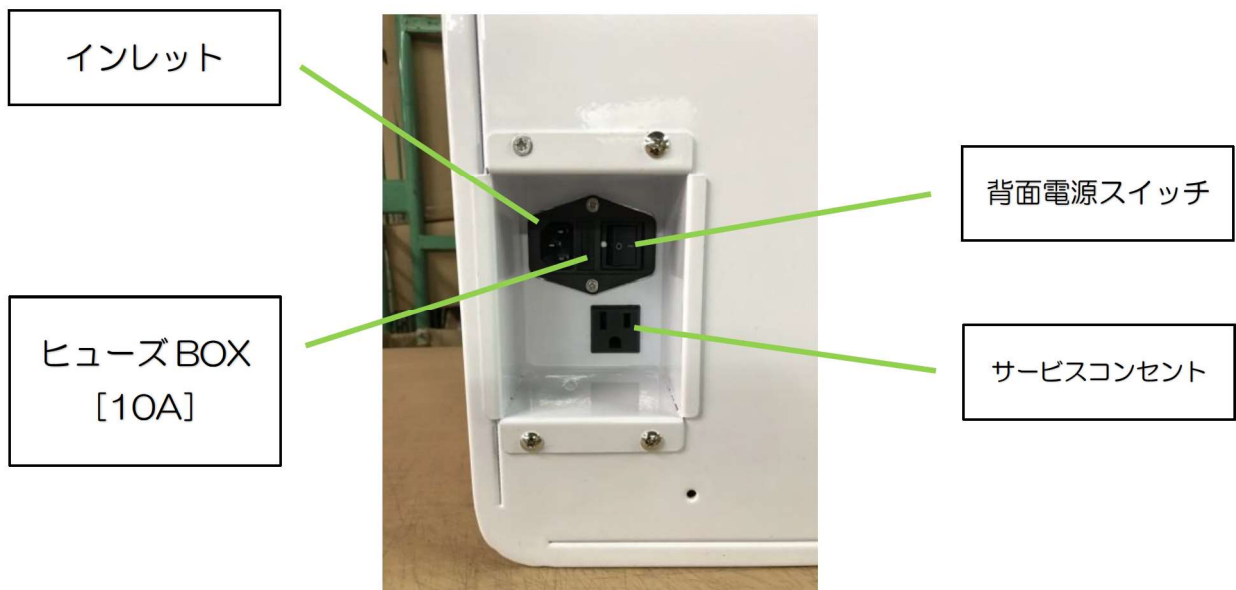
1. 製品概要

1.5 各部名称（部品種別）

■筐体正面



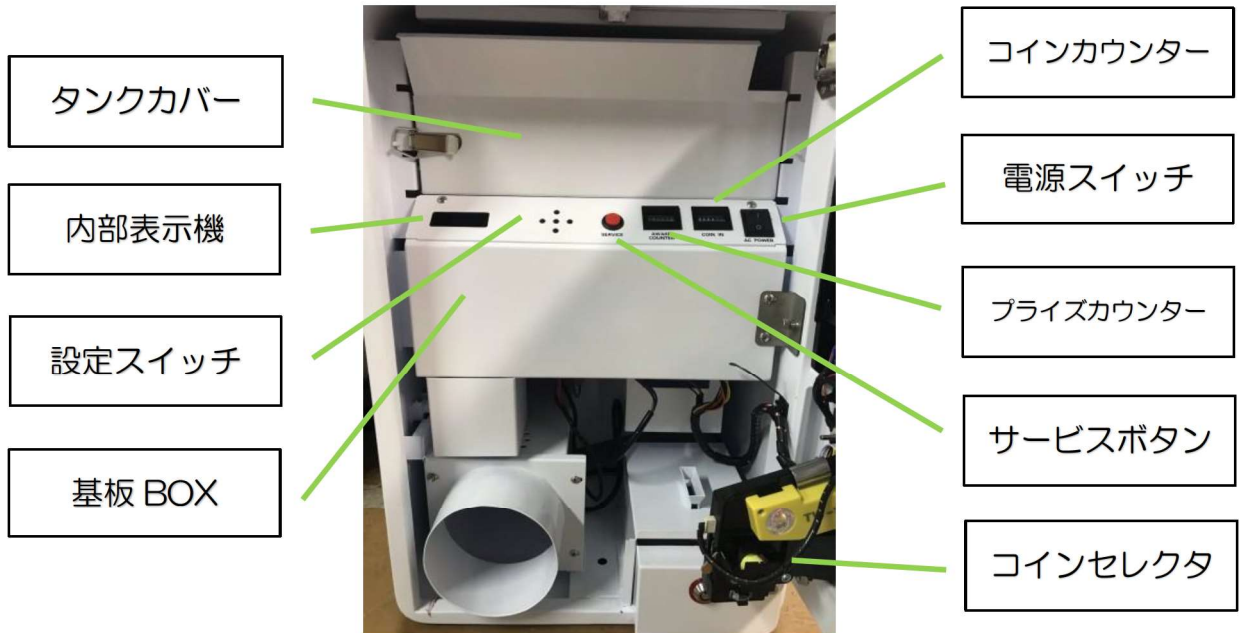
■筐体背面



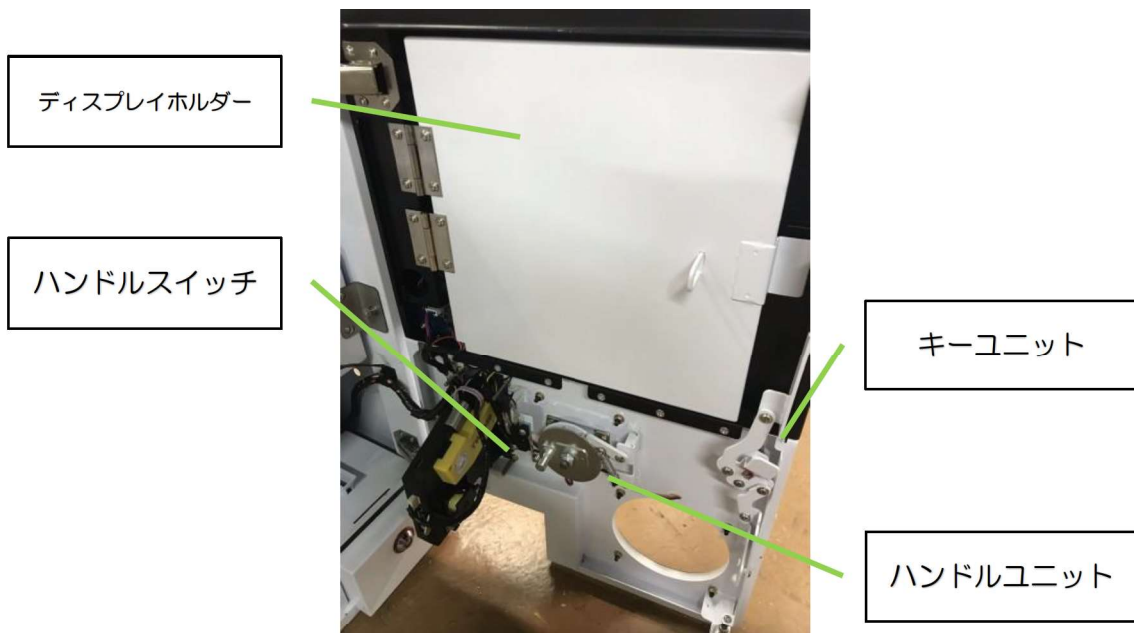
※販売時期により若干の違いがある場合がございます

1. 製品概要

■筐体内部（本体側）



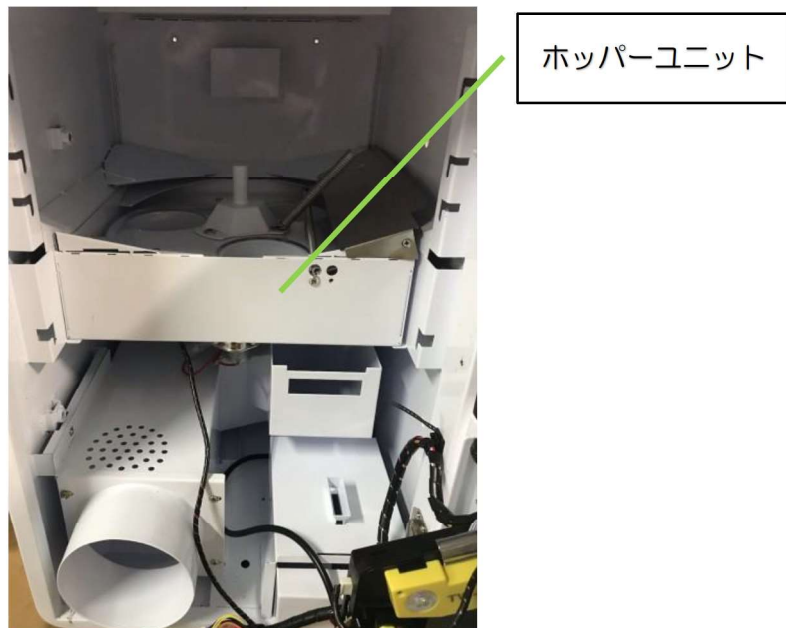
■筐体内部（扉側）



※販売時期により若干の違いがある場合がございます

1. 製品概要

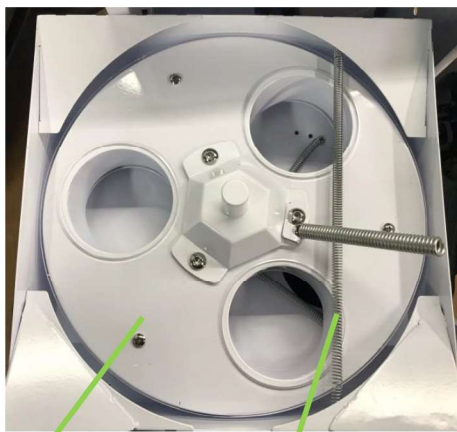
■ホッパーユニット



■ホッパーユニット詳細

上面

下面



カプセルホッパー

仕切りバネ

底面ローラー

モーター

払出しセンサー

※販売時期により若干の違いがある場合がございます

1. 製品概要

■基板ボックス内部

※技術者以外はカバーを開けないでください、感電や故障の原因となる場合があります

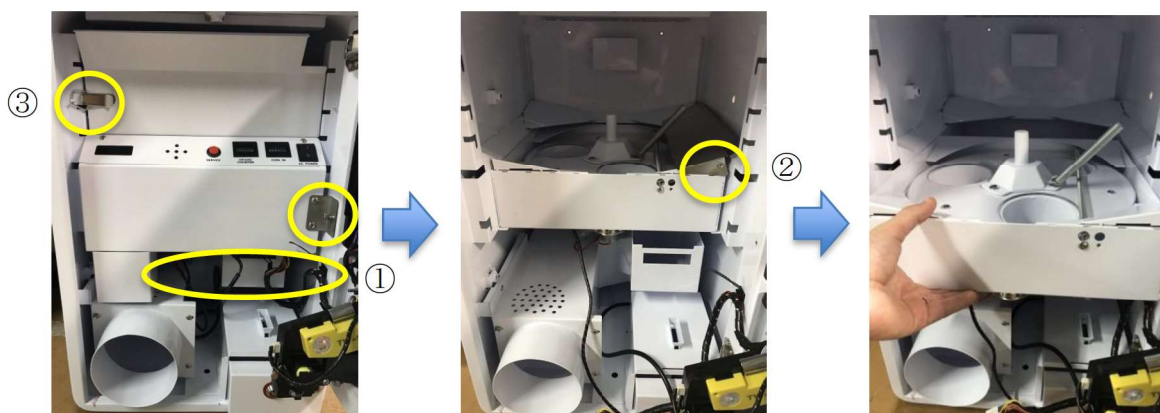


■内部ユニット分解手順

※以下は店舗メンテナンスマンもしくは技術者がおこなってください

- ① 「タンクカバー」左側のフックを外してカバーを取り外す
- ② 正面の「基板ボックス」コネクタ4本を外し、右側の固定ボルトを緩めることで「基板ボックス」を取り外す
- ③ タンク内の傾斜板を固定しているネジ1本を外し、傾斜板を取り外す
- ④ 「ホッパーユニット」を手前に引き出す

※モーター配線、セレクター配線などを引っかけないように十分にご注意ください

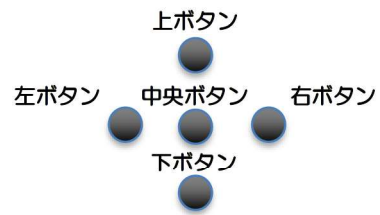


※販売時期により若干の違いがある場合がございます

2. 設定モード




2.1 : 設定項目

1. 中央ボタンで設定モードに移行
2. 上下ボタンで項目を選択
3. 左右ボタンで数値を変更
4. 変更後は必ず「L」項目で保存終了






| | 項目 | 表示例 | 内容 |
|----------|------------|-----|--|
| A | 景品ストック数の設定 | | <p>払出した景品数がこの項目で設定したストック数に達すると、エラー“E2”となり自動的にコインの受付を終了します。</p> <p>補充した景品数をこの項目で入力しておくことで、売り切れ時に自動的にコイン受付を終了させることができます。</p> <p>設定例) [A150] 150個景品を払出した時点で受付終了 【10～9999】 初期値 50</p> |
| B | テスト払出し | | <p>連続での自動払出しをおこなうことができます。</p> <p>左右どちらかで始動 中央ボタンで停止</p> |

2. 設定モード

| | | | |
|---|---------------------|---|--|
| C | プレイ料金設定 |  | <p>1プレイの料金を設定します。</p> <p>設定例) [C003] 1PLAY=300円</p> <p>【1~99】初期値 001</p> |
| D | コイン投入後、自動払出しまでの時間設定 |  | <p>コイン投入後、自動的に払出しを行うまでの待機時間を設定します。</p> <p>設定例) [d030] コイン投入後、30秒間ハンドル操作を行わないと自動払出し</p> <p>【0~99】初期値 015</p> |
| E | ハンドル操作設定 |  | <p>コイン投入後、ハンドルの必要回転数を設定します。</p> <p>※1回転の判断基準は、ハンドルスイッチが1回反応するごとに1回転認識となります (P7参照)</p> <p>設定例) [E002] ハンドルを2回転させると払出し</p> <p>【0~20】初期値 001</p> |

2. 設定モード

| | | | |
|-----------------|-----------------------|---|---|
| <p>F</p> | <p>払出しモーターの回転時間設定</p> |  | <p>払出し時モーターが反転するまでの時間を設定します。</p> <p>時間内に払出しが完了すれば反転は行われません。</p> <p>※反転を2回繰返しても払出しされない場合はカプセル詰まりと判定され、エラー“E1”となります。</p> <p>設定例) [F015] モーター動作後、15秒間払出しされなかった場合モーターが反転します</p> <p>【5~20】初期値014</p> |
| <p>G</p> | <p>クレジット保持設定</p> |  | <p>未使用クレジットが残っている状態で電源がOFFされた場合、電源再投入時にクレジット数を保持した状態で再起動されます。</p> <p>[G000] 保持しない [G001] 保持する</p> |
| <p>H</p> | <p>累計コイン投入数</p> |  | <p>これまで投入されたコイン数の累計を表示。</p> <p>左右ボタンでリセット</p> |

2. 設定モード

| | | | |
|---|-------------|---|--|
| I | 累計景品払出し数 |  | <p>これまで払出された景品数の累計を表示。</p> <p>左右ボタンでリセット</p> |
| J | カプセル個数設定の反映 |  | <p>A項目で設定した個数設定を反映させるか否かを設定します。</p> <p>反映しないを設定した場合は自動でのコイン受付終了（E-2）が発生しません。</p> <p>[J000] 反映しない [J001] 反映する 初期値 001</p> |
| K | 効果音ボリューム設定 |  | <p>払出し時の効果音量を設定します。</p> <p>【1～30】初期値 015</p> |
| L | 保存終了 |  | <p>設定変更した場合は必ずこの項目で中央ボタンを押して設定を保存してください。</p> |

3. トラブルシューティング

3.1 E-1 払出エラー

何かしらの理由により景品が払出されなかった場合に発生。

解除方法

サービスボタンを押し、ハンドルを回して景品が払出されればエラー解除となります。

原因（可能性）

- ① タンク内の景品が空になっている
- ② カプセルホッパーに異物が挟まって動かなくなってしまった
- ③ モーターが破損してしまった
- ④ モーターに繋がる配線が途中で接触不良をおこしている
- ⑤ モーターヒューズが切れてしまった
- ⑥ メイン基板が故障してしまった

3.2 E-2 景品ストック無し

景品払出し数が設定項目「A」にて設定した数値に達したため、機械が景品ストック無しと判断してコイン受付を自動的に停止した状態。

解除方法

景品を補充し、設定項目「A」を再設定してください。

3.3 コインを受け付けない

原因（可能性）

- ① 上記エラーが発生している
- ② コインセレクタのコネクタが外れている
- ③ コインセレクタの受付設定に不具合がある

※23 ページ コインセレクタ設定方法を参考にしてコインの再設定をしてください

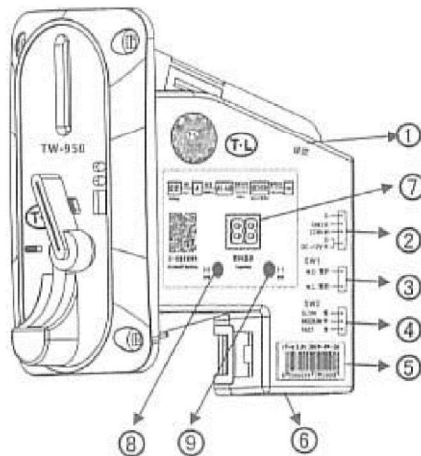
3. トラブルシューティング

3.4 点検・保守

店舗メンテナンスマンもしくは技術者がおこなってください。また、保守作業は必ず電源コードを抜いてからおこなってください。

| 項目名称 | メンテナンス方法 | 期間 | 注意事項 |
|---------|--|-----|------------------------------------|
| 内部清掃 | 埃や汚れなどを雑巾等で拭き取ってください。 | 3ヶ月 | 基板類やモーターに水や洗剤等がかからないよう十分に注意してください。 |
| 外部清掃 | 埃や汚れなどを雑巾等で拭き取ってください。 | 適時 | 強アルカリ性もしくは強酸性洗剤は使わないでください。 |
| 電源コード検査 | 電源コードに破損がないか、プラグ部分に埃がたまっていないか等を点検してください。 | 週1回 | 絶縁被覆に破損等がある場合は速やかに正常なコードと交換してください。 |
| コインセレクタ | コイン投入口などに埃やゴミなどが詰まっているかを点検してください。 | 適時 | |

3.5 コインセレクタ設定方法 TW-950



■コイン設定手順

1. 電源が入った状態でボタン①を長押しする。
2. 表示⑦に "A_" と表示されたらもう一回ボタン①を押します。
3. 表示⑦が "A1" と表示されたら認識させたいコインを投入口から 20 回投入する。(この際、単一のコインではなく、なるべく複数のコインを使って読み込ませてください)
4. 20 回投入し、電子音がしたら設定完了です。

■複数種のコインを認識させたい場合 (最大 3 種)

1. 電源が入った状態でボタン①を長押しする。
2. 表示⑦に "A_" と表示されたらもう一回ボタン①を押します。
3. 表示⑦が "A1" と表示されたら、ボタン⑧、⑨を押して "A2" に表示を変えます。
4. 新たに認識させたいコインを 20 回投入します。
5. 電子音がしたら設定完了です。

上記設定で "A1" に設定したコインと "A2" に設定したコインの 2 種類を認識させることができます。

"A3" の設定枠を使って最大 3 種までの認識が可能です。

3. トラブルシューティング

■1 コインで複数クレジット入るようにする

例) "A2" に設定したコインを5クレジットとしたい場合

1. 電源が入った状態でボタン①を長押しする。
2. "A_" と表示されたらボタン⑧、⑨で "C_" に表示を変え、ボタン⑩を押す。
3. "C1" と表示されたらボタン⑧、⑨で "C2" に表示を変え、ボタン⑩を押す。※1
4. "01" と表示されたらボタン⑧、⑨で数値を "05" に変更しボタン⑩を押す。
5. "F5" と表示されたらもう一回ボタン⑩を押す。

※1

"A1" のコインの場合は "C1" が対象となり、"A3" の場合は "C3" が対象となります。

■選別精度調整方法 (コインの選別精度を変更することができます)

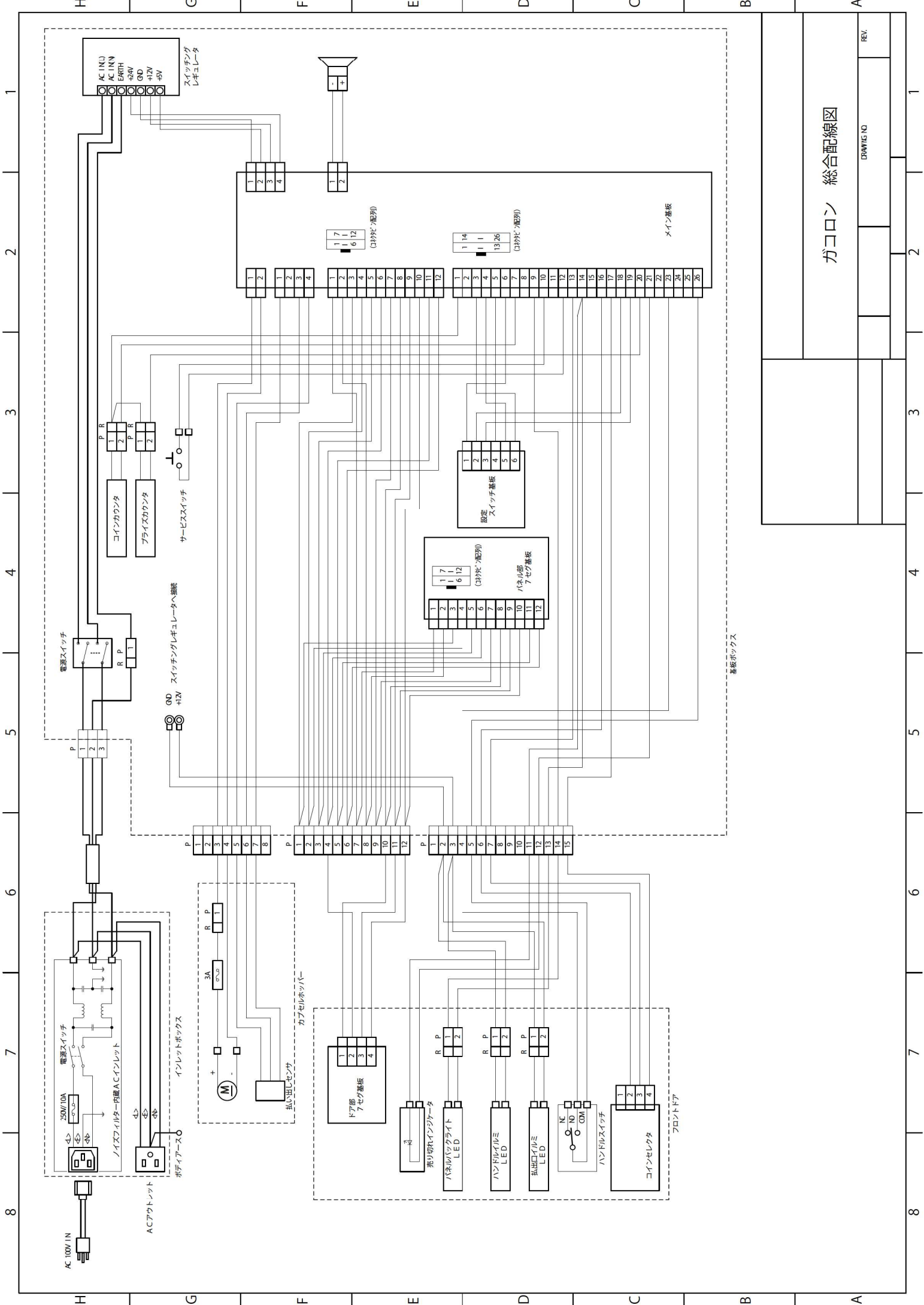
※当項目を変更した場合、コイン受付や選別精度が著しく変化する場合がありますので、変更の際は充分ご注意ください。

例) "A1" のコイン受付精度を変更したい場合

1. 電源が入った状態でボタン①を長押しする。
2. "A_" と表示されたらボタン⑧、⑨で "C_" と表示を変え、ボタン⑩を押す。
3. "C1" と表示されたらボタン⑩を押す。
4. "01" と表示されたらボタン⑩ボタンを押す。
5. "F5" と表示されたらボタン⑧、⑨で数値を変更し、ボタン⑩を押す。
※数値を大きくすることで選別精度が強まり、小さくすることで弱くなります

補足

- ・コインを "A2" に設定していた場合は「3. 項目」を "C2" としてください
- ・選別精度 弱 0 … 4 … 9 強
- ・初期設定 "F5"



ガコロン 総合配線図

DRAWING NO.

REV.

<MEMO>

<MEMO>

<MEMO>

修理依頼・お問合せ

当機における不具合や部品注文、技術的なお問合せに関しましては
下記電話番号までご連絡ください。

スタンバイ株式会社 サービスセンター 平日 10:00~18:00

〒273-0034 千葉県 船橋市 二子町 582-3

TEL: 047-307-9684

FAX: 047-307-9688

<http://www.stand-by.biz>

mail@stand-by.biz

STAND-BY
AMUSEMENT COMPANY